

実質化された人・農地プラン

市町村名	対象地区名(地区内集落名)	作成年月日	直近の更新年月日
久米南町	上神目地区	令和4年3月8日	年 月 日

1 対象地区の現状

①地区内の耕地面積	41.8 ha
②アンケート調査等に回答した地区内の農地所有者又は耕作者の耕作面積の合計	31.8 ha
③地区内における75才以上の農業者の耕作面積の合計	7.8 ha
i うち後継者未定の農業者の耕作面積の合計	5.1 ha
ii うち後継者について不明の農業者の耕作面積の合計	0.3 ha
④地区内において今後中心経営体が引き受ける意向のある耕作面積の合計	4.6 ha
(備考)	

2 対象地区の課題

今後、耕作者の高齢化及び荒廃地発生が予想される地区は基盤未整備地区であり、農道、灌漑用水にも不足し引き受けも困難である。地区の圃場の大区画化、農道及び灌漑用水等の基盤整備が不可欠である。

3 対象地区内における中心経営体への農地の集約化に関する方針

現在は、集落営農組織であるアグリ神目が農地の引き受け・集約化を進めているが、他の農業者も含め、耕作者にとって魅力のある農地となるよう神ノ辺水利組合地区圃場の大区画化、農道及び灌漑用水等の基盤整備を行い、生産作物等選択肢の多様化、生産コスト削減を図る。

4 3の方針を実現するために必要な取組に関する方針(任意記載事項)

現行、中心経営体に表記されている以外の農地引き受け者も高齢化、後継者不足でいつリタイマーの時期が来るかもしれない状況である。今後地域の農地をどのように整備活用していくか、農地所有者、耕作者が農業・農地の現状について共通認識を持って話し合い、計画的特区を設けて地区の圃場の大区画化、農道及び灌漑用水等の基盤整備等を行うなど有効な対策を講じるよう行政にも要望していく。